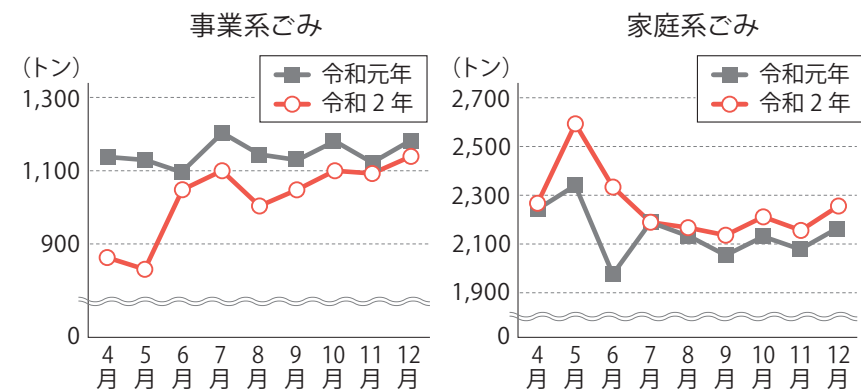




■ごみ量推移



問 資源循環推進課
(馬場町、クリーンセンター内)
☎562-6361、FAX566-1694

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、飲食店や事業所から出るごみの量は昨年度と比べて約1割減っていますが、家庭から出るごみの量は「ステイホーム」などの影響により、増えています。ごみを安定的に処理できるよう、ごみの減量に努めていただくとともに、安全な収集・処理とリサイクル推進のため、ごみの分別と適正な排出にご協力ください。ごみの出し方について、よくあるお問い合わせを紹介します。

Q 使用済みのマスクの捨て方は？

A 使用済みのマスクには、ウイルスを含む微生物が付着している可能性があります。袋に入れ、しっかり縛って封をし、空気を抜いて「焼却ごみ類」として処分してください。



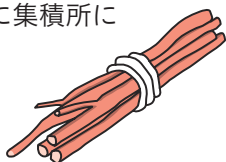
Q 石綿(アスベスト)を含む珪藻土製品について教えてください。

A 市では収集・処理していません。廃棄方法や持っている製品に石綿(アスベスト)が含まれているかの確認は、各メーカーにお問い合わせください。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



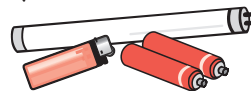
Q 剪定した木や枝の処分の仕方は？

A 1本当たり50cm以下・直径5cm以下にし、紐で縛って持ちやすくして、「焼却ごみ類」の日に集積所に出してください。



Q 使用済み乾電池などの捨て方は？

A 家庭で使用した乾電池、蛍光管、使い捨てライターは、市役所や各地域まちづくりセンターなどに設置してある回収箱に入れてください。リチウムイオン電池やボタン型電池は回収箱に入れずに、販売店や取扱店に相談してください。



Q プラスチック製容器類、ペットボトル類、空き缶類、飲・食料用ガラスびん類はどのくらいきれいにすればいいですか？

A 中身を使い切った後、水洗いするなど、家庭で収集日まで保管をするときに、臭いが出ない程度を目安にしてください。プラスチック製容器類について、汚れが取れないものは焼却ごみ類で出してください。



／ごみ分別アプリをご活用ください／

ごみの分別や収集日などの情報が簡単に検索できます。お住まいのごみの収集地区を設定すれば、ごみカレンダーが表示され、アラート機能でごみの出し忘れが防げます。

iPhone版▶



Android版▶

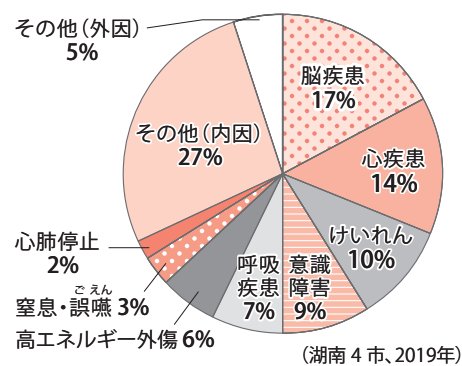


直接搬入の場合は
混雑状況をご確認ください

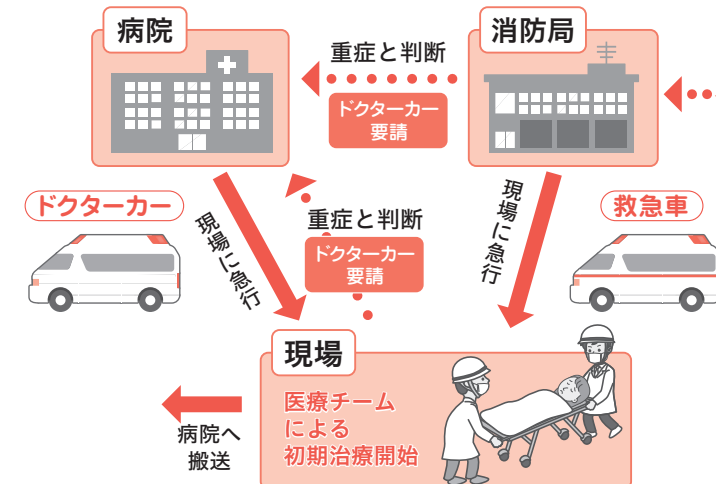


救命
“ドクターカー”
を知っていますか？

■ドクターカーで搬送された患者の診療結果



ドクターカーとは、救急現場に一刻も早く医師が駆け付け、その場で救命処置を始めることができるよう、各種医療器材を搭載した高規格救急車やラピッドレスポンスカー(医師などが乗車する乗用車タイプのドクターカー)のことです。医師・看護師・救急救命士で構成する医療チームが乗り込み、現場に出勤します。ドクターカーは、主に心筋梗塞や脳卒中、けいれん発作、重症外傷など、早期の治療が必要な場合に出勤しています。救急車に乗る救急救命士は、医師の指示のもと応急処置を行います。ドクターカーは、病院に搬送されるまでの間に医師や看護師が治療を開始できます。これにより、救命率の向上や後遺症の軽減につながっています。



ドクターカーは、119番通報を受けた際、その内容から消防局や、現場に到着した救急隊の判断で要請され出動します。そのため、市民の皆さんから直接要請はできません。ドクターカーが出動し、現場で医師・看護師が診察や治療を行った場合、患者には厚生労働省が定める診療報酬(往診料など)に基づいて、一定の費用負担が発生します。

問 湖南行政圏域でのドクターカーの現状

現在、湖南4市(草津・栗東・守山・野洲市)を草津総合病院と済生会滋賀県病院で対応しています。大津市でもドクターカーを運用していますが、その他滋賀県内では運用されていません。湖南4市の各医師会の開業医とも連携しながら、日々救命のためにドクターカーを運用しています。

草津総合病院(矢橋町)
☎552・9922、FAX552・0988
済生会滋賀県病院(栗東市)
☎563・8866(代表)
☎552・1221(代表)
危機管理課(1階)
☎561・2325、FAX561・6852

■救急出動に対するドクターカー出動の割合(2019年)

